

第39期 中間報告書

2016年4月1日から2016年9月30日まで

京都発 → 世界へ

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第39期中間報告書（2016年4月1日から2016年9月30日まで）をお届けし、事業の概況等についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や政府の経済対策への期待から、雇用情勢に改善が見られ、緩やかな景気回復基調が続く中、個人消費も底堅い動きで推移しました。一方、英国のEU離脱問題や中国をはじめとするアジア新興国における景気下振れ懸念等、海外経済の不確実性の高まりにより、設備投資には慎重さが見られ、先行きは依然として不透明な状況となっております。

半導体業界におきましては、引き続き中国半導体産業育成国家戦略が中国市場を牽引しており、海外メーカーの中国進出の加速を背景に、後工程において大幅な設備増強が期待されております。半導体需要につきましては多岐にわたり、スマートフォンの普及、IoT（モノのインターネット化）の普及に伴うビッグデータ処理用のデータセンター拡大による3次元メモリー需要の拡大に加え、自動車の電子化・自動運転化による車載関連事業の成長等により、様々なデバイスの組み合わせが求められる最先端パッケージについても、更なる需要の増加が期待されております。

このような状況のもと当社グループでは、トランスファ方式をさらに進化させるとともに、独自技術であるコンプレッション方式を用いたモルディング装置や次工程設備であるシンギュレーション装置の伸張に努めてまいりました。また、医療機器用プラスチック部品をはじめとする既存ビジネスにおいて新規顧客の開拓を図り、当社コア技術に基づき展開しているTSS、ナノテク、ツール、コーティング等の新事業分野についても、積極的な事業戦略の推進に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は141億54百万円（前年同期比24億76百万円、21.2%増）、営業利益19億68百万円（前年同期比6億97百万円、54.9%増）、経常利益20億42百万円（前年同期比7億16百万円、54.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益16億8百万円（前年同期比3億23百万円、25.1%増）となりました。なお、中間配当は見送りとさせていただきますが、期末配当につきましては1株当たり10円を予定しております。

引き続き株主の皆さまのご期待にお応えいたすべく、今後も「ものづくり企業の真価に挑む」を合言葉に、企業価値の増大を図ってまいりますので、何卒一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年12月



代表取締役社長

岡田博和

連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期末 2016年9月30日現在	前期末 2016年3月31日現在
【 資 産 の 部 】		
流 動 資 産	20,015	16,850
現金および預金	5,692	6,256
受取手形および売掛金	8,523	5,171
電子記録債権	32	23
たな卸資産	5,158	4,859
その他の資産	610	541
固 定 資 産	14,494	14,813
有 形 固 定 資 産	11,171	11,497
建物および構築物	3,950	4,157
土地	4,454	4,476
その他の	2,767	2,864
無 形 固 定 資 産	636	696
投資その他の資産	2,686	2,619
資 産 合 計	34,509	31,664
【負債および純資産の部】		
流 動 負 債	9,545	7,017
支払手形および買掛金	3,651	2,847
短期借入金	2,000	270
一年以内返済予定長期借入金	1,385	1,387
その他の	2,509	2,513
固 定 負 債	2,998	3,640
長期借入金	2,177	2,860
その他の	821	780
株 主 資 本	12,544	10,657
資本金	20,794	19,435
資本剰余金	8,932	8,932
利益剰余金	462	462
自己株式	11,408	10,049
△	9	9
その他の包括利益累計額	801	1,215
非支配株主持分	370	355
純 資 産 合 計	21,965	21,006
負債・純資産合計	34,509	31,664

(注) 当連結会計年度より会計方針の変更(収益認識基準の変更)を行っているため、前期末および前第2四半期(累計)について、遡及適用後の数値を記載しております。

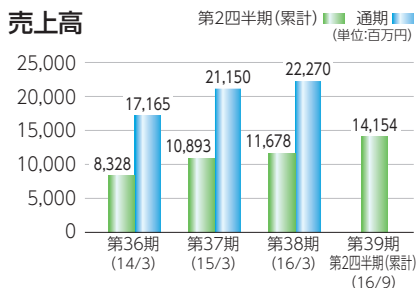
● 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

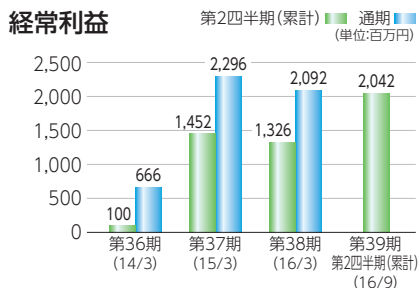
科 目	当第2四半期(累計) 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2015年4月1日から 2015年9月30日まで
売 上 高	14,154	11,678
売 上 原 価	9,311	8,039
売 上 総 利 益	4,842	3,638
販売費および一般管理費	2,873	2,367
営 業 利 益	1,968	1,270
営 業 外 収 益	109	111
営 業 外 費 用	35	56
経 常 利 益	2,042	1,326
特 別 利 益	5	163
特 別 損 失	4	1
税金等調整前四半期純利益	2,044	1,488
法 人 税 等	380	143
四 半 期 純 利 益	1,663	1,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,608	1,285

連結財務ハイライト

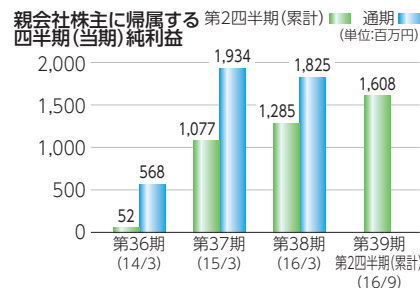
売上高



経常利益

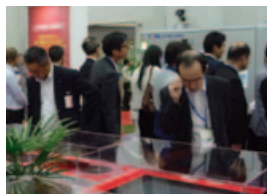


親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



(注) 当連結会計年度より会計方針の変更(収益認識基準の変更)を行っているため、前期末および前第2四半期(累計)について、遡及適用後の数値を記載しております。

プライベートショー2016を開催



2016年5月9日から約2ヵ月間にわたり、本社工場にて、プライベートショーを開催し、国内外から多くのお客さまにご来場いただきました。

“変革-Revolution-未来に向かう、知の技術”をテーマに、コア技術を用いた半導体事業以外の新事業分野への取り組みも実機・実演でご紹介し、大変ご好評をいただきました。

監査等委員会設置会社への移行

当社では、従来から、コーポレートガバナンスを経営上の重要課題ととらえており、迅速な意思決定と業務執行で経営の効率性を高めるとともに、取締役会の監督機能をより強化するため、2016年6月29日開催の第38回定時株主総会でのご承認を経て、監査等委員会設置会社へ移行しました。

今後も、コーポレートガバナンスの一層の充実に努めてまいります。

「半導体・オブ・ザ・イヤー2016」
グランプリ受賞

半導体・オブ・ザ・イヤー2016
半導体製造装置部門グランプリ
CPM1080

当社のモールド装置「CPM1080」が、株式会社産業タイムズ社の「第22回 半導体・オブ・ザ・イヤー2016」半導体製造装置部門において、グランプリを受賞しました。

今回で第22回を迎える「半導体・オブ・ザ・イヤー」は、開発の斬新性、量産体制の構築、社会に与えたインパクト、将来性などを基準に、最新エレクトロニクス製品の開発にあたり最も貢献した製品や技術が選定されます。

今回、当社がグランプリを受賞した「CPM1080」は、独自の「コンプレッション技術」を活用することにより、今後、高い成長が見込まれるウエハレベルパッケージ(WLP)用に開発された半導体製造装置であり、市場のニーズに応える新製品である点が高く評価されました。

今後も産業社会が最も求める「技術開発」を根幹に、クォーター・リードに徹した「新製品・新商品」の創成に向け、果敢に挑戦し、半導体業界の発展に貢献してまいります。

会社の概要 (2016年9月30日現在)

商号	TOWA株式会社 (英文名 TOWA CORPORATION)
設立	1979年4月17日
資本金	8,932,627,777円
本社所在地	京都市南区上烏羽上調子町5番地 ☎ (075) 692-0250 (代表)
従業員数	457名
ホームページ	http://www.towajapan.co.jp
上場取引所	東京証券取引所市場第一部

役員	代表取締役社長	岡田博和
	専務取締役	小西久二
	取締役常務執行役員	浦上浩
	取締役上席執行役員	田村吉住
	取締役常勤監査等委員	小林久芳
	社外取締役監査等委員	桑木肇
	社外取締役監査等委員	和氣大輔
	上席執行役員	石田耕一
	執行役員	蒲生喜代重
	執行役員	伊藤篤
	執行役員	高瀬慎二
	執行役員	早坂昇

株式の状況 (2016年9月30日現在)

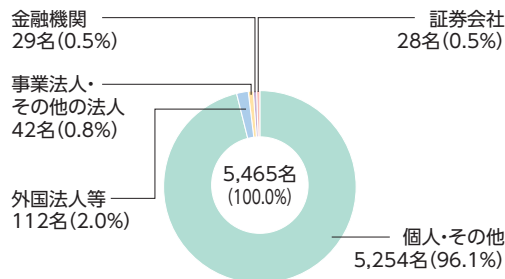
- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 25,021,832株
- 株主数 5,465名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	5,524 千株	22.09 %
株式会社 ケイビー恒産	2,500	10.00
浦生徳子	1,398	5.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,346	5.38
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	960	3.84
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	736	2.95
株式会社 京都銀行	699	2.80
JP MORGAN CHASE BANK 385181	644	2.57
資産管理サービス信託銀行株式会社	597	2.39
坂東幸子	510	2.04

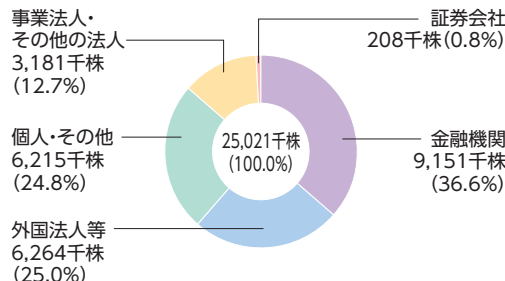
(注1) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社、日本マスタートラスト信託銀行株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社の所有株式は信託業務に係るものです。

(注2) 持株比率は、自己株式(11,393株)を控除して計算しております。

所有者別株主数分布



所有者別株式数分布



TOWAグループ (2016年9月30日現在)

国内

- TOWA株式会社
 - 本社・工場 京都東事業所
 - 坂東記念研究所 九州事業所
 - 東京営業所
- 株式会社バンディック
- TOWATEC株式会社

海外

- TOWA Asia - Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)
- TOWAM Sdn. Bhd. (マレーシア)
- TOWA Semiconductor Equipment Philippines Corp. (フィリピン)
- TOWA USA Corporation (米国)
- TOWA Europe B.V. (オランダ)
- 東和半導体設備(上海)有限公司 (中国)

- 上海沙迪克軟件有限公司 (中国)
- TOWA半導体設備(蘇州)有限公司 (中国)
- 蘇州STK鑄造有限公司 (中国)
- 台湾東和半導体設備股份有限公司 (台湾)
- 巨東精技股份有限公司 (台湾)
- TOWA韓国株式会社 (韓国)
- 株式会社東進 (韓国)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	株主総会権利行使および期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

郵便物の郵送先及び 電話お問合せ先	〒168-8507東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社証券代行部 ☎0120-288-324 (フリーダイヤル)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行本店および全国各支店 みずほ銀行本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります。)
公告方法	電子公告の方法により行います。但し、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。公告掲載URL http://www.towajapan.co.jp